

1月の産地情報

輪菊	白菊	主な産地は愛知、静岡等。年末の出荷動向に左右されるが、初市以降はやや少な目の出荷が予想される。 愛知産中心となり神馬、誠が主な品種となる。
	黄・赤菊	静岡、沖縄、愛知等。昨年並みの作付けとなり、全般に少ない出荷量が見込まれる。沖縄は新世黄、響き、光源などが主力。静岡、愛知産は光明、光玉、元明が主力となる
	小菊	沖縄産。12日以降から出荷が安定してくるが、作付けの少ない時期となり全般に少ない出荷が予想される。
	SP・ディスパッド	・SP: 愛知、静岡、栃木、鹿児島、沖縄中心。作付けは昨年並みで、曇天も多く2L率は若干低めになりそう。19日～増加してくる。 ・ディスパッド: 愛知、静岡、千葉、栃木、宮城中心。愛知産の作付けは昨年より若干減少。他産地に関しては昨年同様の作付け。
	バラ	栃木、愛知、静岡メイン。国産は生産量減の為、引き続き少ない展開が続くが上位等級は多めの出荷となる。
	カーネーション	千葉、静岡中心。全国的に生育が遅れ気味で年内の出荷本数が少なかった為、年明けはやや増加する見込み。輸入品に関しては年明けは少な目で、その後徐々に通常の出荷量へ戻っていく。
	ガーベラ	静岡中心。各産地安定した出荷量となる見込み。
	かすみ草	和歌山、熊本中心で、作付けは昨年並み。高温により一部欠株が見られている為、若干少な目で推移する見通し。
	リシアンサス	高知、関東中心。低温により開花が鈍るが、例年並みの出荷予測。短いものも多い見込み。
ユリ	オリエンタル	高知、千葉中心。年内用が現段階で前進傾向の為、年末用が倒れる気配はない。夏場の温度は変わらず高かった為、植え付けを遅らせているステージもある。作付けは昨年並み。
	スカシ・鉄砲	オリエンタル同様、高知、千葉中心。透かしはダラダラと切れずに続き、数量的に大きく纏まる事もなく平たい出荷となりそう。
	洋ラン類	・オンシジュー: 国産、台湾産で上位等級が少ない見込み。 ・カトレア: 数量が少ない状況が続く予想。 ・シンビジューム: 秋田、群馬、埼玉、高知中心に出荷が増えてくる。
	季節もの	ストック: 東北/千葉産中心。年内は概ね順調な出荷。年明けは千葉/愛知中心に纏まった出荷量となる見込み。